

日本学術会議

言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・

史学委員会・地域研究委員会・情報学委員会合同

デジタル時代における新しい人文・社会科学に関する分科会（第25期・第10回）
議事要旨

日時：令和5年9月25日（月）18:00-21:00

会場：オンライン（Zoom）

出席者（名簿順、敬称略）：

永崎研宣、西田眞也、隠岐さや香、木部暢子、奥田太郎、黒木英充、川嶋四郎、佐藤嘉倫、矢野桂司、橋本隆子、土井美和子、久留島典子

<議題>

（１）前回議事要旨の確認

前回議事要旨が確認された。

（２）DHSSに関する最新情報の共有

人文学・社会科学のDX化に向けた研究開発推進事業

https://www.mext.go.jp/content/20230828-mxt_kouhou02-000031628_10.pdf#page=14

（３）第25期の振り返り

ここまでの活動を踏まえ、検討と反省が行われた。シンポジウムの開催や学術会議外からの意見聴取に時間をかけたものの、見解案においてもそのようなことを表現すべきであったこと、また、そもそも、このような内容を研究者や社会の間で広めていくべきであり、それに注力するという選択肢もあることなどが確認された。

（４）第26期の活動計画

今後も意思の表出を行うのであれば、その問題意識を広めていくべきであり、そして、問題意識が端的にわかる文書を作成すべきであることが確認された。

（５）その他